

スポフェスニュース

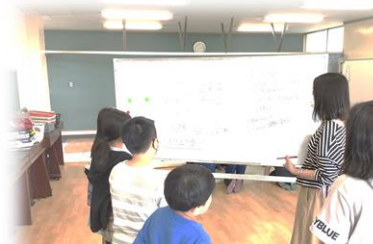


令和3年4月27日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
スポフェス実行委員会
第1号

吹く風が爽やかな季節となりました。スポーツフェスティバルに向けて本格的に活動が始まっています。スポフェスニュース第1号では、4月26日（月）6校時に行われた高学年児童の係活動の様子を紹介します。「全校のみんなの気持ちを一つにするために…」と、それぞれの係活動に責任を持ち、真剣な眼差しで取り組む姿がたくさん見られました。

《 スポフェス実行委員 》

今年度のスポーツフェスティバルのスローガンについて話し合いました
「みんながいつでも思い出せる言葉がいいよね！」
「1年生にも分かりやすい言葉にしたい！」
決まったスローガンは…。スポフェスニュース次号をお楽しみに。



《 式典 》



スポーツフェスティバルに向けて全校のみんなの気持ちを高めていくために、スポフェス集会を行おうと計画しています。また、当日の開閉会式をどのように運営していくかについても話し合いを進めています。

《 放送 》

プログラムのアナウンス担当を決めました。
担当のアナウンス原稿を受け取り、全校のみんなと保護者の方に、はっきり伝わるように話し方の練習をしていきます。
当日のアナウンスに成果が表れるとよいです。



《 案内表示・プログラム 》

門に設置する看板と児童用プログラムを作っています。
気持ちをこめて手作りした看板は、正門と東門に設置します。
どのようなデザインかは、当日のお楽しみです。

《 審判 》

短距離走のゴールテープを持ったり、走り終わった児童を待機位置に誘導したりします。自分の演技や競技以外の種目で下級生に声をかけながら誘導する上級生の姿にも注目です。



《 ラジオ体操 》



開会式で体をほぐすために、全校でラジオ体操をします。前に出て全校児童をリードします。腕の高さ、膝の曲げ伸ばし、かかとの上げ下げ…。細かいところにもこだわって練習しています。

《 保健 》

当日、ピンク色のたすきをかけ、みんなの安全を確認してまわります。救護担当の養護教諭と共に、自分たちにできることについて考え、準備を進めています。



《 応援団 》



2部制に別れていても、全校のみんなの心は一つ!!! 瀬戸小のみんなにエールを送る応援団。気合が入っています。大人数で一斉に大きな声を出すことができないからこそ今までにない、新しい応援を考えています。

どの系の児童も、例年の取組にとらわれず、今年だからできることを前向きに考え、一生懸命活動しています。高学年の姿を見て、下級生の練習にもさらに熱が入ってくることと思います。これから各学年の演技、競技の様子も紹介していきます。ご家庭でもさらなる励ましのお声かけをよろしくお願いいたします。